

結束した、そして尊皇國策を樹てた理論のみでの闘争では維新は出来なかつたのだ、道徳的に破産せんとする今、日本の将来は國民生活、私生活より見ても其の目的達成は青年の責任である。笑つて部者に付く覺悟を養ふせよ、必ず部者に付く時が来る革新の叫びを九州から擧げるの決心を以て活動せよ。

日本製鐵従業員組合 谷口 友太郎

行詰まれる社會を改革し、労働者の求むる社會を形成せよが爲に起られたる前衛隊を脱離する。日本の經濟界は活況を呈してゐるか一時的インフレに依るもので近き将来に必ず反動の嵐が来る。即ち労働の強化、賃銀の低下、大衆敵意だ、此の時に當つて最前線に活躍するものは前衛隊である一つの團體を造ると、多

くは排他主義即ち利己的團體になる。九州地方協議會の指導精神を以て活動する事を期せ

8、資格審査委員會報告 委員長 西原 三郎

代議員 九二名

9、代議員歓迎の辭 瀬戸崎 清

國家の現状は只頼りないと云ふ氣持以外にない、議會を見ても解る頼るべきものは自力の外にはない、非常時の打開は青年にあり、苦難を突破し彼岸に達するの熱を以て努力する、吾々の背後には總同盟あり、勇往邁進せよ

10、答 藤原 修

吾々は最前線に第一步を印したのだ、新しき芽に花を咲かせ、實を結ばせねばならぬ、人間の氣分を以て正直に組合に並くし、努力と勇氣を以て理窟抜の捨身で進め、